

# 平成 27 年度第 7 回登別市教育委員会会議録

日 時 平成 27 年 10 月 29 日（木）午後 4 時 30 分

場 所 登別市民会館 2 F 小会議室

## 第7回 教育委員会議事日程

- 1 日 時 平成 27 年 10 月 29 日 (木) 午後 4 時 30 分
- 2 場 所 登別市民会館 2F 小会議室
- 3 議 案 議案第 15 号 平成 26 年度教育行政事務の管理執行状況の点検・  
評価報告について
- 4 その他
  1. 平成 27 年度登別市功労者表彰及び登別市表彰の被表彰者について
  2. 平成 27 年度全国学力・学習状況調査クロス集計（学力と学習状況）について
  3. 登別市子ども会育成連絡協議会創立 50 周年記念事業について
  4. 第 11 回図書館まつりについて
  5. 携帯電話やスマートフォン等についてのアンケート調査の実施について

### 出席者

(教育委員 5 名)

委員長	垣 内 登紀子	委 員	森 口 達
委 員	赤 井 秀 輝	委 員	堅 田 裕
委 員	武 田 博 (教育長)		

(事務局 9 名)

教育部長	佐 藤 史 彦
教育部参与	野 崎 均
教育部次長	橋 場 太
総務グループ建築主幹	出 口 利 美
学校教育グループ総括主幹	田 中 道 郎
学校教育グループ学務主幹	櫻 井 貴 志
社会教育グループ総括主幹	安 部 直 也
図書館長	綿 貫 亨
給食センター長	小 森 仁

**○垣内教育委員長** 本日の委員の出席は5名でございますので、委員会は有効に成立していることをご報告します。

これより平成27年度第7回教育委員会を開催します。本日の議事は、議案1件になります。それでは議事に入ります。

議案第 15 号「平成 26 年度教育行政事務の管理執行状況の点検・評価報告について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

**○野崎教育部参与** 「平成 26 年度登別市教育委員会点検・評価報告書」が完成しましたので報告いたします。9 月の教育委員会において報告書の説明をさせていただきましたが、その後一部訂正を加えまして完成させていただきました。今後は効果的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たすため、11 月に市議会議員へ配布するとともに、教育委員会のホームページに全文のデータを掲載することなど広く公表する予定です。

本日は、原稿の最終点検としてお気づきの点があればご意見をいただき、ご承認いただきたく思います。教育委員会の点検・評価報告書は教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、地域の教育行政の執行機関として、地域の教育のあるべき姿を十分に議論することが求められ、説明責任を果たすためのこの報告書の役割はますます重要になると考えられることから次年度以降も委員の皆様のご意見をいただき、今まで以上に教育委員会の活動状況や教育行政執行方針などの達成状況を検証する資料などとして作成してまいります。以上です。

**○垣内委員長** ただ今ご説明のありました議案第 15 号についてご質疑ございませんか。

先月にご覧になりましたが大きな変更はないのですよね。

**○野崎参与** 大きな内容の変更はなく、細かな数字の修正等があります。

**○垣内委員長** ここで皆様の意見をいただいて最終決定となりますのでお気づきのところはありますか。

(なしの声あり)

**○垣内委員長** それでは、議案第 15 号については承認いたします。この点検・評価について、市民からの意見とかはどうなのでしょうか。

**○野崎参与** 全体的な部分でのご意見はないのですが、細かい部分も掲載しておりますので、細かいところではご意見をいただいております。

**○垣内委員長** どのようなご意見があったのでしょうか。

**○野崎参与** この点検・評価報告書に対してではなく、記載されている事業の中についてご質問をいただいております。

**○垣内委員長** ありがとうございます。以上で本日の議事は終了しましたが、その他事務局から情報提供などがありましたらお願いいたします。

**○橋場教育部次長** 登別市の功労者及び市表彰者についてです。

今年度各団体から推薦をいただいた方々を表彰者推薦会にかけまして、結果、功労者については、永年にわたり登別バドミントン協会の役員を歴任され、昭和 58 年から平成 6 年まで体育指導委員会委員としても活躍された羽田克己氏と、魚拓同好会会長の黒澤友義氏が芸術・文化の振興ということで功労者表彰を受賞されております。

市表彰につきましては、教育文化貢献表彰で少林寺拳法登別連盟の役員として多年にわたり活躍されている山田純一郎氏、長年柔道連盟の役員として活躍されている千葉日

出吉氏、登別書道連盟の役員として活躍されている吉野順一氏、図書館協議会委員として活躍されている松原條一氏、青少年補導員として青少年の健全育成に尽力をされている千葉一美氏が教育委員会からの推薦に基づいて表彰された方になります。

その他に教育文化貢献表彰の中で、北海自衛太鼓のリーダー山城三生氏が、10年以上リーダーを務めておりますので表彰者となっています。

資料の2ページと3ページには功労者と被表彰者の一覧を添付しております。表彰式が11月3日の10時から市民会館中ホールで行われます。各委員の方にも案内が届いていると思いますので、都合がつく委員は出席をお願いします。以上です。

**○垣内委員長** ありがとうございます。その他に情報提供はありますか。

**○櫻井学校教育グループ学務主幹** 全国学力・学習状況調査のクロス集計結果について情報提供いたします。この全国学力・学習状況調査については、これまで各教科の全道・全国と比べた学力の状況、学習時間、テレビの視聴時間などの学習に関わる状況などを情報提供させていただきましたが、本日は質問により回答した児童生徒の学力と学習状況との相関関係と分析結果をご報告します。

ここで取り上げましたクロス集計は、質問87項目の中で学力との関連が顕著にみられた18項目を学習に対する関心・意欲、家庭での学習時間、基本的な生活習慣、家庭でのコミュニケーション、社会に対する興味関心、自尊意識、規範意識、読書活動と分類し、学力との関係を捉えてみました。また、そのように回答した子どもの点数と全国比というものを比べてみました。表の中の例えば、国語Aという所が実際の点数となります。その隣の全国比というのがその点数に対する全国と比べた値になっています。委員の皆様には黄色の部分が全国平均を超えている結果となっています。

はじめに学習に対する関心・意欲・態度について国語の部分をご覧ください。国語の部分の一番下の国語の授業での「考えの理由がわかるように書いていますか」という質問事項に対してですが、小学校では選択肢の「あてはまる」、あてはまるというのはきちんと考えの理由を書いていますということになりまして、回答した児童が131人、中学校では生徒68人となります。いずれの値も全国平均を上回っていることがわかり、学習の理解度が高いことがわかります。

また、特徴的な質問項目の内容としては「日常の学習時間と学力の関係」、「テレビ視聴やゲームを行っている時間と学力の関係」、「読書と学力の関係」などを明らかにしました。特に読書時間については、小学校においては時間と学力は比例しておりますが、中学校についてはどちらかといいますと「30分から1時間」の子が一番高い結果になっておりますので、隙間時間を利用した読書を行っている生徒、時間の使い方が上手な生徒の方が理解度が高いということが改めて分かりました。

今後、これらの結果を校長会や学力対策会議に情報提供させていただいて、各学校での取組に繋げてまいります。以上です。

**○垣内委員長** ありがとうございます。その他に情報提供があればお願いします。

**○安部社会教育グループ総括主幹** 登別市子ども会育成連絡協議会創立50周年記念事業について情報提供いたします。資料はございません。

登別市子ども会育成連絡協議会は、昭和40年4月に創立されまして今年度で50周年を迎えることとなります。11月15日にホテル平安の方で記念式典と祝賀会が行われる

ことになっています。これまでに記念事業として実施したものが、7月25日に登別伊達時代村におきまして体験学習が行なわれております。また、10月16日に鷺別公民館でスノーボードの宮武祥子さんを講師に記念講演を行なっております。今後の予定としましては、年度末までには記念誌も発行されると聞いております。

あと2件、事業の結果報告をさせていただきます。

10月4日に健康フェスティバルが岡志別の森運動公園と市民プールを会場に行われました。当日は低気圧が去ったあとで無事開催はすることができたのですが、肌寒い状況での開催となりました。参加者は539名で昨年と比べまして60名ほどの増となっております。また、10月16日から20日まで市民会館中ホールで「ぐるっと美術館2015美への誘い」が開催されました。主催は教育委員会と道立近代美術館のほか、2箇所の美術館、文化・スポーツ振興財団の共催で、その美術館で所有している41点の作品の展示が行なわれました。観覧者数は1,414名で大変盛況となりました。以上です。

**○垣内委員長** ありがとうございます。その他に情報提供ありませんか。

**○綿貫図書館長** 図書館から1件情報提供させていただきます。お手元にチラシをお配りしておりますが、11月1日から7日まで第11回図書館まつりが開催されますのでお知らせいたします。このまつりは、毎年ボランティア団体による実行委員会が企画しております。今年も春から6回の打ち合わせを重ねて行なうボランティアによるまつりです。これまで1日或いは2日間で集中的に行なっておりましたが、今年は1週間で行なうこととなりました。主なものとしては、浅野先生が文芸社から「流転」という本を出しました。自分の生い立ちを書いた小説なのですが、「ある樺太炭鉱夫の家族の物語」という本を出版しました。この出版記念講演会を予定しております。それから瀧内智子先生の「大人だからこそうけとめられるもの」という講演会も予定しております。又、北海道立文学館との共催事業になりますが、「宮沢賢治と北海道」というものを道立文学館から来ていただきまして講演するほか、今年は少し大人向けの事業を行ないましょうという委員の方がおられまして、例年よりも大人向け、今までは子どもたちが対象でしたが、今年は新しい試みを入れましょうということで大人向け講演会などを予定しております。お時間がございましたらお越しいただきたいと思います。以上です。

**○垣内委員長** ありがとうございます。今年の図書館祭りは1週間に渡って連日様々な事業を展開されるということですので、是非時間を見てご来場いただきたいと思います。その他情報提供ございますか。

**○野崎参与** 資料の6ページをご覧くださいと思います。携帯電話やスマートフォン等のアンケート調査やアンケート用紙を載せております。昨今、小中学生の携帯電話やスマートフォンの使用に関しまして様々な指摘がなされております。その解決に向けては子どもたちを取り巻く環境の改善ですとか、子どもたち自身の管理能力が強くなってまいります。本市におきましても子どもたちが置かれている状況に変わりはありません。実態を明らかにして関係機関と市全体、或いは他市町とも協力する必要があると思いますが、対策を進める必要があると思います。今回市内の小学校4年生から中学校3年生までの全ての児童生徒を対象にアンケートを行なっております。項目は自分専用の機器を持っているか、通信手段は携帯電話やスマートフォンに留まらず、勿論パソコンやタブレット端末もそうですが、ゲーム機等には通信機能がついているものが今は普通の状

況となっておりますし、携帯の音楽プレーヤーもつながるような形となっております。そのような自分専用のもを持っているかを聞きまして、もっていると答えた児童生徒限定でどれくらいの時間使用しているか、或いは何時まで使用しているか。ソーシャルネットワーキングサービスをどのくらいの人が利用しているのか。フィルタリングサービスの活用度はどのくらいなのか。私用による友人とのトラブルですとか。勉強面や生活面への影響をどういうふうにご子どもたちが捉えているのか等を調査しまして、市内の実態を把握している途中でございます。この結果がまとまりましたら報告させていただきますが、そのときにご意見をいただければと思います。いろいろな形で基礎データにしまして、例えば PTA の方々とそれを基にお話し合いなどに活用していきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

○**垣内委員長** ありがとうございます。その他情報提供がございますか。

○**田中学校教育グループ総括主幹** 昨日ですが幌別中学校の吹奏楽部に楽器の寄附がございましたので報告させていただきます。寄付者は平秀里さんでクリンクルセンターの廃品の整理業務で入っている個人の方で、日ごろから幌別中学校 0B の方で吹奏楽部を昔から見ていて全国大会に行ったら是非とも応援しようという気持ちでしたが、今回の定期演奏会が第 30 回目の節目を迎えるということでこれを機会に楽器を寄附しようと、その額が 100 万円相当と非常に多額の寄附でありましてチューバ系を主に 70~80 万円かかるのですが、その贈呈式を昨日 17 時から市長応接室で行ないました。報道関係も地方紙 2 紙が取材に訪れてくれたので多分近日中に報道されると思いますので情報提供させていただきます。

○**垣内委員長** ありがとうございます。その他情報提供ございますか。

○**橋場次長** 台風 23 号のときですが、10 月 2 日辺りですが、風の強い状況がありましたので、その日の朝に全市休校の決定を教育委員会で行ないまして、小中学校全部が休みになったという状況がありました。又その翌週には根室沖で低気圧の発達がありましたが、登別は朝の判断で行なわなかったのですが、室蘭市・苫小牧市・白老町は休校にしましたが、無事に済んだということがありましたので報告させていただきます。

○**垣内委員長** ありがとうございます。それでは小森センター長お願いします。

○**小森学校給食センター長** 実は先日カレーきんぴらの給食がありましたが、その中に虫と思われるものが中学校 1 校の温缶に混入しておりました。毎日点検はしているのですが、こんな事態になってしまいました。学校から虫を見させていただいたところそのままの状態が残っておりまして、どのような経路で混入したのか不明であるため、検査機関に調査を依頼しているところです。今後はその結果を見ながら対策を講じたいと思っておりますので報告させていただきます。生徒への対応としましては、校長先生、給食担当の先生、クラス担当とお話させていただき、そのときに具合を悪くした子どもたちもおりましたが、その後は健康に異常がないということで安堵しております。

また、2 カ月前くらいですが衛生管理委員会を立ち上げておりまして、学校関係者を含めた中でいろいろと対策を講じるために立ち上げております。その他、給食会や運営委員会も立ち上げておりますので、その中でもいろいろと考えることとします。

○**垣内委員長** その他情報提供ございますか。

○**野崎参与** 教育ふれあいウィークが今週と来週ということでお手元に配布させていただ

きました。土曜日は授業を公開することになりました。もしご都合がございましたら学校へ顔を出していただきたいと思いますので、今の段階でお分かりになりましたら学校へ連絡したいと思います。それと併せて裏面に 11 月 6 日金曜日に文科省コミュニティ・スクール推進委員の出口寿久先生をお招きし、話を聞いて運営協議会の委員の方々のグループ討議という形を予定しております。こちらも予定を確認したいと思います。

○**垣内委員長** それではただいま野崎参与から申し出がありました授業の公開と、教育フォーラム、公開研究会もごございますので、委員の皆様のご予定が分かっていたら確認したいと思います。10 月 31 日の授業公開は如何でしょうか。

○**森口委員** 時間は何時でしょうか。

○**野崎参与** おおよそ 8 時半から 11 時半までですがちょっと早めに終わると思います。

○**垣内委員長** 私は、授業公開は鷺別小学校と若草小学校を 1 時間くらいずつ参観したいと思います。11 月 7 日土曜日は青葉小学校と幌別小学校、教育フォーラムは 18 時から出席いたします。公開研究会は 11 月 11 日（水）の登別小学校、17 日（火）の幌別小学校、13 日は予定がありますので申し訳ありません。

○**野崎参与** 後日でもよろしいので連絡をいただければと思います。

○**垣内委員長** 情報提供は以上でよろしいでしょうか。

○**橋場次長** はい

○**垣内委員長** 様々な情報提供をいただきましたが、ご意見なりご質問がありましたらお願いします。

○**垣内委員長** ぐるっと美術館を見学させていただきました。1,414 名の来場者があったということですが、たくさんの方がいらっしゃっているとうれしく思いました。登別にいて有名な方の芸術品を見せていただけるチャンスがあったことは有難かったと思っています。これは誘致をするということになるのでしょうか。

○**武田教育長** そうです。手を挙げてということですよ。

○**垣内委員長** 全てのところに要請があるということでは無いということだと思いますので、その時のアプローチなりご苦労があったのがここで実を結んだと思っています。

○**橋場次長** 初日と最後の日は近代美術館の方が付きますが、それ以外の日は社会教育と文化・スポーツ振興財団、文化協会の職員が交互で付いておりました。

○**垣内委員長** 給食展で試食をさせていただきました。閻魔焼きそばの経済効果は新聞で報道されていましたが。子どもたちの反響は良かったのでしょうか。

○**小森センター長** はい。

○**垣内委員長** ここは試食ばかりでなく、食育に係る部分ですとか、食のバランス的なものですかということも大変好評と聞いております。11 月 1 日付けの市広報紙は給食展となっております。皆さんの方から何かご意見なりご質問などありませんか。

○**堅田委員** クロス集計のところですが、「早寝・早起き・朝ごはん」といわれているのですが、そこの関連性というのは調べていますか。

○**櫻井主幹** やはり時間の使い方、先ほど中学生のお話をさせていただきましたが、時間をしっかり守る子どもについては、点数や理解度は高いと思います。そういう結果が出ています。それは登別市だけではなく、道の調査でもそうですし、全国の調査でも理解度が高いという結果が得られています。

- 堅田委員** やはり朝食を食べている方がいいですね。
- 櫻井主幹** 登別市の場合は家庭の協力で朝食をきちんと食べてきています。全国と比べても高い数値が出ています。ただ、先ほど参与から報告がありました携帯やスマートフォンの所有率が全国を上回っている状況となっています。それから使用時間も上回っています。ゲームのところの結果であったのですが、全くやっていない子どもよりも1時間以内で使用している子どもの方が、点数が高かったものですから、自分のペースに合わせて活用していると、そこら辺が大事だと感じています。
- 垣内委員長** 全くしない方よりは、そういう部分もあって、現代の子どもには若干大切だということがあるのですね。
- 櫻井主幹** お陰様で司書を学校に配置させていただいておりますが、小学校についてはその効果もあって、読書が2時間以上の子どもが増えたということと、その子どもたちの理解度も高いということが分かりました。中学校になると2時間以上読書をしてしまうと勉強時間が取れないものですから30分から1時間の隙間時間を見つけて読書をしている子どもの方が、理解度が高いということが表れています。
- 垣内委員長** 部活との絡みとか、そういうことで短い時間をどのように子どもが使っていくのかということも大変な時代になっていると思っております。時間の使い方が大事だということですね。それからもう1点、例のいじめの問題からいじめの調査がありまして、登別では再調査の結果、10件増えているという内容でしたが、前回の調査と今回の調査の差というものが分かれば教えていただけますか。
- 櫻井主幹** 再調査をしていただいて、基準が友だちとのいざこざですとか、悪口を言われたとか、その頻度ですとか、解決できるものはいじめと認定していなかった学校がありました。そのことについても正直に数字を出してくださいますようお願いしたところ、その10件になりました。出てきた件数については1件ずつこちらで確認させていただいております。また、学校の方でグレーとした判断が難しいものについても挙げてくださいますようお願いしたところ、その10件になりました。ひどいいじめが増えたということよりも、より子どもたちの状況をとらえたいうえて、これはいじめと認定しておいた方が、返って子どもたちのためになる。これも「いじめなんだよ」と指導ができるということでの増となっています。
- 垣内委員長** ありがとうございます。その10件増になったところは。どこかの学校に特化してと捉えていいのでしょうか。それとも全体と捉えた方がいいのでしょうか。
- 櫻井主幹** 再調査でいじめの捉え方の相違があり学校間の調整をさせていただいておりますが、学校全体でということ捉えていただければと思います。
- 垣内委員長** ありがとうございます。皆さんの方から何かありませんか。無いようですのでこれで情報提供の質問を終了させていただきます。
- 垣内委員長** それでは最後に11月の教育委員会の日程につきまして予定したいと思います。事務局から提案があればお願いします。
- 橋場次長** 11月は例年移動教育委員会としておりまして、今回につきましては11月26日の木曜日に幌別西小学校で開催したいと思います。例年、校長との懇談も行いたいと思いますので、スタート時間も早まるかと思っております。16時からできればと思っております。
- 垣内委員長** 11月26日木曜日と提案がありましたがいかがでしょうか。

それでは次の教育委員会は移動教育委員会として、11月26日（木）の16時から幌別西小学校集合ということでよろしいでしょうか。詳細については後日事務局からご案内をお願いします。

以上で本日の会議を閉会します。ありがとうございました。